



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン 上場取引所 東
コード番号 334A URL <https://www.vpj.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三村 博明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 勝裕 TEL 03-6772-8056
定時株主総会開催予定日 2026年3月26日 配当支払開始予定日 2026年3月27日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	1,374	13.8	260	42.2	248	34.4	176	44.5
2024年12月期	1,208	14.4	183	31.5	184	31.5	122	35.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	110.26	110.13	17.1	17.6	18.9
2024年12月期	87.37	—	16.9	16.9	15.2

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 -百万円 2024年12月期 -百万円

(注) 当社は、2025年3月25日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年12月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,708	1,285	75.3	773.54
2024年12月期	1,107	782	70.7	559.02

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,285百万円 2024年12月期 782百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	277	△72	312	1,214
2024年12月期	112	△41	△13	695

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	13.11	13.11	18	15.0	2.5
2025年12月期	—	0.00	—	32.00	32.00	53	30.1	5.1
2026年12月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は、株主への継続的な利益還元を経営の重要課題と認識しております。2026年12月期の配当予想につきましては、前期に実施した通常配当の水準を基本としつつ、今期の業績成長（前期比16.0%増益予想）に応じた適切な還元水準（通常配当の増額等）を慎重に検討しているため、現時点では未定としております。今後、業績の進捗状況を勘案し、速やかに公表いたします。

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,520	10.7	301	15.8	301	21.5	205	16.0	123.36

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	1,661,900株	2024年12月期	1,400,000株
2025年12月期	一株	2024年12月期	一株
2025年12月期	1,602,627株	2024年12月期	1,400,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績等予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、株価高騰とともに企業部門において堅調な企業収益を背景に、省力化投資やデジタル化対応などの設備投資が底堅く推移いたしました。一方で、米国の通商政策を巡る不透明感や地政学リスクの長期化、原材料価格や物流コストの高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が事業展開する情報・サービス産業業界におきましては、労働力不足の深刻化を背景に、企業の生産性向上を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）投資が加速しており、当社の市場である「販促・マーケティング活動におけるDX市場」も注目を集めました。

このような環境の中、当社のビジネスは、DAM（デジタルアセットマネジメント）とPIM（プロダクトインフォメーションマネジメント）システムである主力製品の「CIERTO」を中心に順調に推移しており、当社が訴求する「企業活動における媒体・コンテンツの制作・管理・配信のためのDXソリューション」のビジネスは着実にマーケットに浸透してきました。

特にWEBサイトやECサイトを活用した企業の販促活動においてCIERTO DAM | PIMの導入が進み、クラウドサービスを中心に新規納入が46件と前年通期実績件数の48.3%増となり、SaaS主体の当社のARRIは大きく成長しております。また、開発ビジネスにおいても、大規模な開発案件が計画通り完了したことで売上も予定通り達成しております。

その結果、当社の重要な指標であるCIERTOの新規契約数は46件（前年同通期比15件増）となり、累計の利用本数は280本、ARRIは980,943千円（同19.2%増）、解約率は2.44%（同40.2%増）となっております。

その他、当事業年度において2025年3月25日の東京証券取引所グロース市場への上場に関わる諸経費による営業外費用を13,203千円計上しております。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高1,374,194千円（前年同期比13.8%増）、営業利益260,404千円（前年同期比42.2%増）、経常利益248,174千円（前年同期比34.4%増）、当期純利益176,706千円（前年同期比44.5%増）となりました。

また、当社は、DXソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における資産合計は1,708,287千円となり、前事業年度末に比べ600,623千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行により現金及び預金が518,089千円増加したことによるものです。

（負債）

当事業年度末における負債合計は422,745千円となり、前事業年度末に比べ97,715千円増加いたしました。これは主に、未払費用が8,033千円減少した一方、買掛金が35,952千円、前受金が29,025千円増加したことによるものです。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は1,285,542千円となり、前事業年度末に比べ502,908千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行により資本金が172,277千円、資本剰余金が172,277千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べて518,089千円増加し、1,214,046千円となりました。

当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況及び変動要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は277,672千円となりました。これは、主に税引前当期純利益248,174千円を計上したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は72,368千円となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出46,062千円、敷金及び保証金の差入による支出21,500千円が生じたことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は312,997千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行による収入337,946千円が生じたことによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、主力製品の販売が堅調に推移していることに加え、重点施策であるパートナー企業との協業も着実に進展していることから、引き続き好調な業績を維持していく見通しであります。

一方では、Computer Use(AIが「道具を使う手」を手に入れた状態)に代表される最先端のAIエージェントによるSaaSビジネスへの影響の話題性も高まっております。しかしながら、当社のCIERTO DAM | PIMの最大のポイントはデータのガバナンスです。企業活動に伴う自社内特有のコンテンツや商品情報の管理であり、外部に公開する情報ではなく、制作実行のツールでもありません。むしろ今後登場するAIエージェントとは共存して行く事になると考えています。

このような環境の中、翌事業年度(2026年12月期)の業績見通しにつきましては、売上高1,520,719千円(前年同期比10.7%増)、営業利益301,478千円(前年同期比15.8%増)、経常利益301,478千円(前年同期比21.5%増)、当期純利益205,005千円(前年同期比16.0%増)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	695,956	1,214,046
受取手形	—	2,515
電子記録債権	3,385	4,057
売掛金	115,666	148,177
仕掛品	28,578	36,102
前渡金	26,132	22,718
前払費用	9,787	14,792
その他	800	—
貸倒引当金	△473	—
流動資産合計	879,835	1,442,409
固定資産		
有形固定資産		
建物	28,854	29,807
工具、器具及び備品	47,067	54,962
減価償却累計額	△37,172	△44,095
有形固定資産合計	38,749	40,674
無形固定資産		
ソフトウェア	51,080	67,666
ソフトウェア仮勘定	8,781	7,985
その他	688	688
無形固定資産合計	60,551	76,341
投資その他の資産		
出資金	10	10
敷金及び保証金	69,062	86,954
繰延税金資産	30,403	31,773
その他	29,051	30,124
投資その他の資産合計	128,527	148,862
固定資産合計	227,827	265,878
資産合計	1,107,663	1,708,287

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,906	69,858
未払金	21,412	34,479
未払費用	22,771	14,737
未払法人税等	26,510	54,894
未払消費税等	21,485	16,899
前受金	168,507	197,533
預り金	9,136	12,443
賞与引当金	21,300	21,900
流動負債合計	325,029	422,745
負債合計	325,029	422,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,000	207,277
資本剰余金		
資本準備金	—	172,277
資本剰余金合計	—	172,277
利益剰余金		
利益準備金	8,750	8,750
その他利益剰余金		
別途積立金	120,000	120,000
繰越利益剰余金	618,883	777,236
利益剰余金合計	747,633	905,986
株主資本合計	782,633	1,285,542
純資産合計	782,633	1,285,542
負債純資産合計	1,107,663	1,708,287

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,208,065	1,374,194
売上原価	495,937	522,533
売上総利益	712,127	851,661
販売費及び一般管理費	528,973	591,257
営業利益	183,154	260,404
営業外収益		
受取利息	56	1,214
為替差益	1,379	—
その他	33	39
営業外収益合計	1,469	1,254
営業外費用		
支払利息	29	—
為替差損	—	280
株式交付費	—	6,608
上場関連費用	—	6,595
営業外費用合計	29	13,483
経常利益	184,593	248,174
特別利益		
投資有価証券売却益	2,461	—
特別利益合計	2,461	—
税引前当期純利益	187,055	248,174
法人税、住民税及び事業税	57,086	72,837
法人税等調整額	7,649	△1,369
法人税等合計	64,736	71,467
当期純利益	122,319	176,706

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本							純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金			
当期首残高	35, 000	－	－	8, 750	120, 000	503, 564	632, 314	667, 314	
当期変動額									
剰余金の配当						△7, 000	△7, 000	△7, 000	
当期純利益						122, 319	122, 319	122, 319	
当期変動額合計	－	－	－	－	－	115, 319	115, 319	115, 319	
当期末残高	35, 000	－	－	8, 750	120, 000	618, 883	747, 633	782, 633	

当事業年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本							純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金			
当期首残高	35,000	—	—	8,750	120,000	618,883	747,633	782,633	
当期変動額									
新株の発行	172,277	172,277	172,277					344,555	
剰余金の配当						△18,354	△18,354	△18,354	
当期純利益						176,706	176,706	176,706	
当期変動額合計	172,277	172,277	172,277	—	—	158,352	158,352	502,908	
当期末残高	207,277	172,277	172,277	8,750	120,000	777,236	905,986	1,285,542	

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	187,055	248,174
減価償却費	40,715	39,104
敷金償却費	4,156	3,572
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△214	△473
賞与引当金の増減額(△は減少)	△750	600
為替差損益(△は益)	△2,149	213
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△2,461	—
株式交付費	—	6,608
上場関連費用	—	6,595
支払利息	29	—
受取利息	△56	△1,214
売上債権の増減額(△は増加)	△4,451	△35,697
棚卸資産の増減額(△は増加)	37,340	△7,523
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,748	35,952
前渡金の増減額(△は増加)	△5,184	3,414
前払費用の増減額(△は増加)	—	△5,004
未払金の増減額(△は減少)	△2,695	7,987
未払費用の増減額(△は減少)	△11,017	△8,033
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	—	10,781
未払消費税等の増減額(△は減少)	525	△4,586
前受金の増減額(△は減少)	△49,230	29,025
預り金の増減額(△は減少)	△1,778	3,307
その他	△1,374	△1,108
小計	185,710	331,693
利息の受取額	56	1,214
利息の支払額	△29	—
法人税等の支払額	△73,315	△55,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,420	277,672
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,035	△3,767
無形固定資産の取得による支出	△36,563	△46,062
保険積立金の積立による支出	△1,072	△1,072
投資有価証券の売却による収入	2,461	—
敷金及び保証金の返戻による収入	208	35
敷金及び保証金の差入による支出	△3,539	△21,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,541	△72,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△6,000	—
株式の発行による収入	—	337,946
上場関連費用の支出	—	△6,595
配当金の支払額	△7,000	△18,354
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,000	312,997
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,149	△213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	60,028	518,089
現金及び現金同等物の期首残高	635,927	695,956
現金及び現金同等物の期末残高	695,956	1,214,046

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)
【セグメント情報】
当社は、DXソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	559.02円	773.54円
1株当たり当期純利益	87.37円	110.26円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	110.13円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は、2025年3月25日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年12月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たりの当期純利益		
当期純利益(千円)	122,319	176,706
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	122,319	176,706
普通株式の期中平均株式数(株)	1,400,000	1,602,627
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	1,835
(うち新株予約権(株))	(—)	(1,835)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数66,000個)	—

(重要な後発事象の注記)
該当事項はありません。